



道の駅原鶴ファームステーションバサロ

特集 I 「認知症サポーター養成講座」とは

平成の時代も残りわずかとなってしまいました。さて、今年度、当協議会の全体事業として“認知症サポーター養成講座への活動支援”を掲げているのは皆さんご周知の通りだと思います。今や全国に認知症の方は約 500 万人いると言われており、国の喫緊の課題となっております。その対策の一環として厚生労働省より「認知症サポーター制度」として 2005 年に開始されました。今回、ご紹介する内容は、「認知症サポーター」と、それを要請する講師「認知症キャラバン・メイト」についてご紹介します。

<認知症サポーターとは>

認知症についての正しい理解と知識を持ち、地域の認知症患者やその家族をサポートする人です。特定非営利活動法人地域ケア政策ネットワーク「全国キャラバン・メイト連絡協議会」と自治体などが実施する「認知症サポーター養成講座」を受けることで、認知症サポーターになることができます。現在、認知症サポーター数は 1100 万人と言われています。

受講等詳しくは、「[全国キャラバン・メイト連絡協議会 HP](#)」より「[全国の自治体事務局一覧](#)」をご確認ください。

<キャラバン・メイトとは>

キャラバン・メイトは認知症サポーターを養成する「認知症サポーター養成講座」を開催し、講師役を務めていただく人です。キャラバン・メイトになるためには所定のキャラバン・メイト養成研修を受講し登録する必要があります。

詳しくは「[全国キャラバン・メイト連絡協議会 HP](#)」をご確認ください。

<認知症サポーター養成講座を受けたらどうなるの？>

認知症サポーター養成講座を受講した方が、認知症サポーターです。認知症サポーターとは、何か特別なことをする人ではありません。認知症について正しく理解し、偏見をもたず、認知症の人や家族を温かく見守る後援者として、自分のできる範囲で活動します。認知症を自分自身の問題と認識し、友人や家族に学んだ知識を伝えること、認知症の人やその家族の気持ちを理解しようと努めることもサポーター活動のひとつです。講座を終了された方には、認知症サポーターのしるしとして「オレンジリング」をお渡しします。

※朝倉市 HP より抜粋

協議会ホームページへ今すぐアクセス！ <http://asakura.in>

朝倉介護

検索

<今年度活動実績報告>

講座① 平成 30 年 10 月 1 日（月）朝倉市役所職員様 35 名。

キャラバン・メイト担当は秋月・甘木地域包括支援センター様。寸劇を交えた楽しくわかりやすい講座となりました。

講座② 平成 31 年 1 月 16 日（水）独立行政法人水資源機構両筑平野用水管理者様外 15 名。

キャラバン・メイト担当は南陵・十文字地域包括支援センター様。認知症の方を見かけたときの接し方や対応方法など講義や DVD を通して学ばれました。

今後たくさんの方に受講していただければと思いますので各会員の方もご協力よろしくお願いいたします。



朝倉市役所様研修



秋月・甘木地域包括支援センターによる寸劇

事業報告 I 平成 30 年度 第 3 回スタッフセミナー

第 3 回講習会 「感染症について～集団感染時の対応～」

デイサービスセンター和楽 竹島 哲也

平成 30 年 11 月 20 日（火）、ピーポート甘木で平成 30 年度第 3 回スタッフセミナーが開催されました。今回は朝倉医師会病院の感染対策室・主任感染管理認定看護師の井上聡子氏を講師に迎え講演をしていただきました。

講演では、感染対策の基本や、インフルエンザ、ノロウイルスについて学びました。高齢者施設は生活の場であり、高齢者は加齢に伴い抵抗力が低下している為感染しやすい状態にある。感染症は施設内で新規発生することは少なく、施設外部から持ち込まれる事が多いことを知りました。インフルエンザもノロウイルスも集団感染（アウトブレイク）になり得るため、疑いの時点からアウトブレイク時に準じた対応に切り替える事も必要だそうです。

対応として、

- ①発症者と接触した人をピックアップし他に同症状の人がいないか確認。
- ②手指衛生、環境整備などを強化する。
- ③臨時の感染対策委員会を開催する。
- ④感染曝露リスクの高い職業であるため、感染症をもらわない。
- ⑤自分が伝播原因になる可能性がある為、施設に持ち込まない。

そして専門職としての責務として感染症を断ち切る事が大切だと学びました。

今回学んだことを念頭におき、高齢者の方々が安心して生活ができるように、感染症対策を行っていきたいと思います。

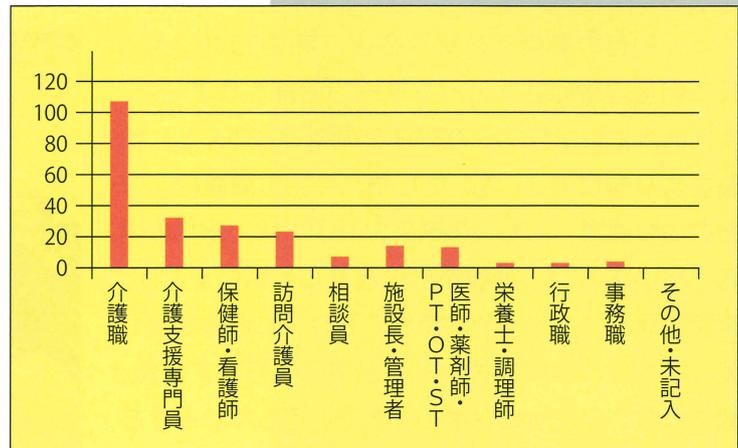


平成30年度 第3回スタッフセミナーアンケート結果

2018/11/20 ピーポート甘木 中ホール

(1) 参加者の状況

参加者数 234名		
一般		
1	介護職	107
2	介護支援専門員	32
3	保健師・看護師	28
4	訪問介護員	23
5	相談員	7
6	施設長・管理者	14
7	医師・薬剤師・PT・OT・ST	13
8	栄養士・調理師	3
9	行政職	3
10	事務職	4
11	その他・未記入	0
合計		234



(2) アンケートの集計

① 勤務されている業種

業 種	
居宅介護支援	25
訪問介護・入浴	20
訪問看護	5
訪問リハビリ	4
通所介護	25
通所リハビリ	10
支援センター	1
居宅療養管理	2
グループホーム	24
介護福祉施設	21
介護保健施設	17
小規模多機能	4
病院・医院	8
行政	0
福祉用具貸与・住宅改修	1
その他	3
未記入	8
合計	178

② 現在の職種

職 種	
介護職	74
相談員(病院・施設・福祉用具貸与)	5
訪問介護員	17
介護支援専門員	27
看護師	18
保健師	0
OT	2
PT	5
ST	0
医師	3
薬剤師	2
栄養士	1
調理師	2
管理者	12
事務職	4
行政職	0
その他	6
未記入	0
合計	178

③ 経験年数

経験年数について		
1	1年未満	9
2	1年以上3年未満	21
3	3年以上5年未満	32
4	5年以上10年未満	43
5	10年以上	65
6	未記入	8
合計		178

④ 講義内容について

アンケート回答者数 154名		
1	非常に良かった	69
2	良かった	94
3	どちらともいえない	1
4	あまり良くなかった	0
5	良くなかった	0
6	未記入	14
合計		178
アンケート回答率 76.1%		

(3) ご意見をお聞かせ下さい

① 講義内容に関するご意見	「粘膜には感染症の可能性がある」という点で、私は歯科衛生士なので、改めて気が引き締まる思いがしました。
	1日中、同じマスクを使用していませんか?とわれ、ドキッとしました。「もったいない」という気持ちでつい、していました。
	手洗いのうた、ぜひ実践したいと思いました。
	インフルエンザ、ノロウイルスの対策について、分かり易く説明して頂きました。明日から出来ることは実践したい。大変分かり易かった。「動画」でいざという時、落ち着いて出来そう気がする。
② 今後のスタッフセミナーの在り方・要望	参加人数の確認が難しいとは思いますが、もう少しこじんまりしたホールでも良いのでは。
	冬場のスタッフセミナーは18時45分開始ではなく、早い時間帯から開始出来ると助かります。
	成年後見制度について学習したい。
③ 質問	施設で認知症の利用者様の対応策として、成功事例等を聞いてみたい。(徘徊や暴力をふるう方への対応)
	個室管理や個室への出入り時は、履物の履き替えはどのようにしたら良いか? 次亜塩素酸水の作り置きは可能か?
	ノロウイルス発症時の環境整備は、環境クロスと次亜塩素酸水のどちらで拭きあげれば良いですか?
	例えば、デイケアやデイサービスで、ご利用者(ご家族)へ送迎前に検温を開始する時期は、いつ頃がよいでしょうか?
	ノロウイルスに感染しているかどうか調べるのに、病院が限定されると聞きましたが、本当でしょうか?

※アンケート結果についてはホームページに詳しく載せていますのでそちらをご確認ください。

事業報告Ⅱ 褥瘡予防研究会

第4回褥瘡予防講習会「おむつの選定の仕方」

ベストケア善導寺 金子 哲也

第4回目の褥瘡予防講習会は、平成30年2月8日に朝倉地域障害学習センターで開催されました。今回は大王製紙株式会社蛙様を講師でお迎えし、協議会より参加者31名しました。今回の講義は、①おむつの種類②おむつの選定方法③実験④総括の内容で行いました。実験が目玉だったと思いますが、実際に尿取りパッドや軟使用のおむつに液体を流して、どのような結果になるのか検証を行いました。数あるおむつからピンポイントで選定しないときちんとおむつの効果を発揮できないことが今回手に取るようにわかりました。介護職・リハビリ・看護師の方が多く出席されていましたが今回の講義内容を少しでも業務に活かしていただければと思います。私自身もすごく勉強になりましたので相談の際には少しお力になればと思います。



事業報告Ⅲ 部会活動報告

通所リハビリ部会

介護老人保健施設アルファ俊聖 通所リハビリ 舟木 勇

今年度、通所リハビリ部会は6月、10月、2月に意見交換会を中心に3度の部会を行いました。昨年の4月に介護報酬改定が行われました。それに対して新しい取り組みを始める事業所も多くあり、取り組みを行っていく上でのアドバイスや問題の解決を他事業所と考える機会を持てました。特に短時間リハビリを開始した事業所が多く、従来の業務との兼ね合いや短時間利用者の送迎、人員不足が問題となる事業所が多く見られました。

また、昨年度、今年度の大雨による大水害を受け、利用者及び職員の安全を守るためにどのような対応を行ったか、新しい対策を行うようにしたか等もよく話し合いました。部会での意見交換を通じて各事業所でより良い通所リハビリの運営が行えるようになったと感じます。

次年度の通所リハビリ部会の部会長はサンヴィレッジ朝日ヶ丘、副部会長はアスピアとなっています。よろしくお願ひします。



Hobby Box

～愛犬くうとの旅行を夢みて～

我が家の愛犬、豆柴「くう」は自分が嫉妬するぐらい、どんな方にも人懐っこく、写真のような笑顔をみせてくれます。1日の仕事が終わりにくうちゃんの顔をみるだけでかなり癒されます。そんなくうちゃんを連れて、車で遠出して数日間の温泉旅行！といきたいところですが、在宅医療や施設の診療に関わっていると3日以上、医院を空けて休みを取るのも難しいのが現状です。このため一泊二日でいかに有意義に遊び楽しむかを模索しています。

最近、高校の友人がゴルフを始めたため、友人の早く100を切りたいとの希望をかなえるため1日目ゴルフ、宿泊、2日目ゴルフのプランを立てています。昔からの気心しれた仲間と医療以外の話などで、盛り上がりストレス発散にもなります。ただし、昨年ゴルフ、キャンプ、ゴルフをしたときはさすがに疲労が蓄積してしまいました。今度からはゴルフとキャンプは切り離して遊び、時間があればスキーなども予定したいなと思っています。もちろんゴルフ以外はくうちゃんも一緒に。

くまもと内科医院 熊本 正史



My Way

甘木中央病院訪問看護ステーションの柴田 恵さん

今回、ご紹介させて頂く方は甘木中央病院訪問看護ステーションの管理者である柴田恵さんです。柴田さんは幼い頃より漫画の影響を受け、看護師へのあこがれをもち、その夢を叶えられました。病院で看護師として働いているうちに「終末期を迎えてある方の生活を支える仕事がしたい」と強く思われるようになったそうです。現在の訪問看護の仕事は「とてもやりがいを感じています」と笑顔で話をしてくださいました。

プライベートでは3人の子育てに奮闘しながら「読み聞かせボランティア」を8年程続けられているそうです。とにかく楽しいと言われ公私ともに充実した日々を過ごされています。

今回お話を伺った短い時間の間にも常に笑顔を絶やさずにお話をしてくださいました。これからもその笑顔で安心して在宅生活を過ごして頂けるよう、ご利用者様の支えとなられご活躍される事を願っています。

紹介文：あまぎケアプランサービス 香月 貴広



次回は柴田さんからの紹介で「介護老人保健施設アルファ俊聖 リハビリテーション 安 勇喜さん」です！

介護スタッフリレーコラム

「今までとこれから」

武光ヘルパーステーション 田中 悠輝

私が介護の仕事をして丸8年が経とうとしています。全く介護経験が無い所からスタートした為、「介護保険？介護サービス？」と最初は分からない事だらけでした。職員として働き始めた軽費老人ホームは、利用者様が比較的元気な方が多い為、生活の困り事を中心に相談やお手伝いをさせてもらうのですが、色々ご迷惑をかけ叱責される事も多かったです。その度に落ち込んで反省していましたが、それ以上の利用者様に可愛がってもらい、元気を分けてもらいながら前を向く事で、今まで仕事を続けて来られたと思います。

そして現在は、訪問介護のサービス提供責任者として働かせてもらっていますが、介護保険と密接して関わっていく仕事の中で、今まで以上に大きな責任とやりがいを感じています。立場的には利用者様を支援する側ですが、サービスを実施する中で、色々な苦勞をされてきた人生の先輩として利用者様から学ぶ事や教わる事が多い事に驚かされます。今後も学ぶ姿勢を忘れずに、利用者様に満足して頂ける仕事が出来るとなりたいと思います。

徒然日記

甘木中央病院訪問リハビリテーション 手島 由美子

道の駅巡りのすすめ

私は平成31年1月より朝倉地区で訪問リハビリテーションに勤務するようになりました。私の出身地は佐賀県であり朝倉という地の土地勘がありませんでしたが、ひと月が経過し徐々に朝倉市内の道路にも慣れつつあります。

話は変わりますが、私の趣味のひとつに『道の駅巡り』があります。利用者様や患者様との会話の中でも、家族とのドライブで「道の駅〇〇に行きました」という話題で盛り上がる事が多いです。佐賀県内に勤務していた頃は、朝倉市には道の駅巡りや温泉めぐりで時々訪れていました。

私の実家の近所に道の駅があるのですが、実は学生時代は全く興味がありませんでした。実家の近くの道の駅はちょっとした野菜やお土産品が売ってあるだけ...というイメージがあり(関係者の方々申し訳ありません)、あまり出向く機会はありませんでしたが、免許を取得し車

を運転するようになり、少しずつ行ってみようになりました。

新鮮な野菜や肉、魚などが安く手に入る、変わった種類のソフトクリームが食べられる、パンやお菓子が美味しい、レストランでご当地グルメを気軽に食べられる...など魅力が沢山あり、最近では佐賀県・福岡県・長崎県の全制覇を目標に巡っています。最近では某レジャー雑誌やスマートフォンのアプリを利用し、情報を得る日々です。ゆくゆくは九州圏内を全制覇するのが目標ですが、宮崎や鹿児島はとて遠く...！

ちなみに、私のお気に入りには原鶴、おおき、七城、旭志、太良です。ご飯やソフトクリームが美味しいところです。旅の楽しみはおいしい食事ですね。

利用者様やそのご家族、スタッフなどとの会話のネタになり、外出のきっかけになる道の駅。利用者様との関わりの中でどんどん勧めていきたいと思っています。

編集後記

早いもので平成30年度も終わろうとしています。平成の時代も4月をもって終わり、5月より新しい元号で新時代が幕を開けます。2020年には東京オリンピック・パラリンピックが開催されますし、当協議会も20周年を迎えます。今までを振り返りながら、来年度はビッグイベントに向けて一致団結し望みたいものです。事業所主体での協議会の研修や他事業所と共同しての活動は、他地域には類を見ない活動です。そして、この活動は今後の超高齢化社会時代に必ず生きてくると思います。皆さんで意見を出し合い有意義な協議会を作っていきましょう！

(広報部：眞田)

事務局

朝倉介護保険事業者協議会 事務局
〒838-0023 福岡県朝倉市三奈木 2420-15
一般社団法人 朝倉医師会
介護老人保健施設 アスピア
TEL 0946-23-2200 FAX 0946-23-2264

編集／発行所

朝倉介護保険事業者協議会
〒838-1315 福岡県朝倉市入地 2262-1
社会福祉法人 朝倉恵愛会
いしずえ荘 在宅部
TEL 0946-23-8823 FAX 0946-23-8813
印刷／井上総合印刷株式会社